

保険監督者国際機構の概要

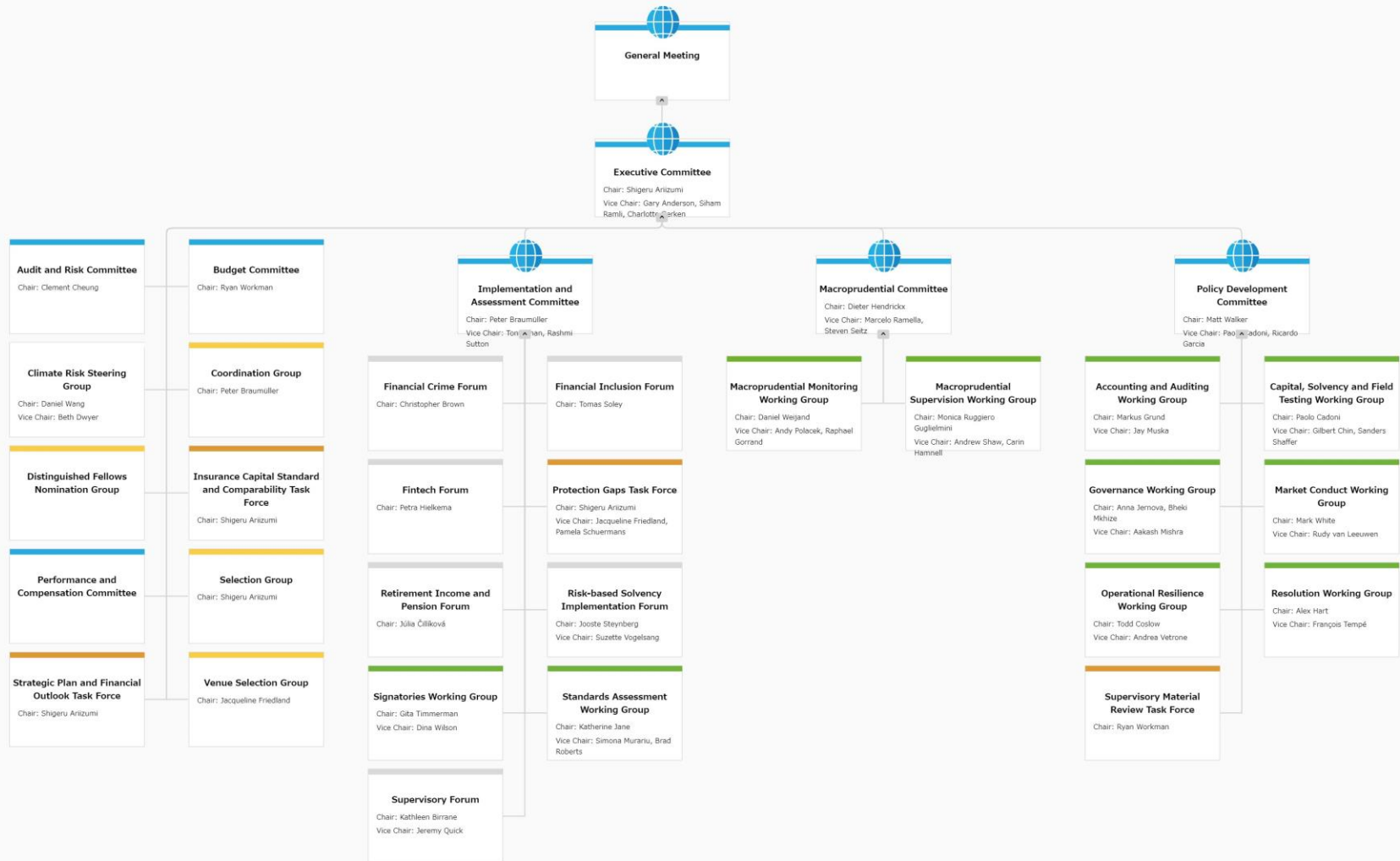
(IAIS: International Association of Insurance Supervisors)

一般社団法人 日本損害保険協会 国際企画部
(2024年3月更新)

IAISとは

- 200以上の国・地域の保険監督当局がメンバー（日本は金融庁が参加）
- 設立：1994年
- 主要な活動：
 - 1) 保険監督当局間の協力の促進
 - 2) 保険監督・規制に関する国際基準の策定および導入促進
 - 3) メンバー国への教育訓練の実施
 - 4) 金融セクターの他業種の規制者等との協力
 - ※ 金融安定理事会(FSB)、バーゼル銀行監督委員会(BCBS)、証券監督者国際機構(IOSCO)、国際会計基準審議会(IASB)、経済協力開発機構(OECD)、国際通貨基金(IMF)、世界銀行、等
- IAISは今後、国際基準の策定に加え、導入促進に注力するとともに、気候変動、サイバーリスク、高齢化等の分野の検討を進めることとしている。

IAISの組織概要



IAISが策定する主な基準等

- 保険基本原則 (ICP) : すべての保険者・保険グループの監督において適用されるべき基本原則
https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/international/regulations/iais_icp.html
- 国際的に活動する保険グループ (IAIGs) の監督のための共通の枠組み (ComFrame)
https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/international/regulations/iais_icp.html
- 国際資本基準 (ICS) : ComFrameの一部として開発されている、IAIGsを対象とする経済価値ベース、グループ(連結)ベースの資本十分性の指標
https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/international/regulations/intl_capitalstandard.html
- システミックリスクの評価および削減のための包括的枠組み
https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/international/regulations/iais_gsiis.html

IAISに対する損保協会の取組み

(取組方針)

- ステークホルダーとして、基準策定に積極的に関与・貢献する。
- 国際舞台において、本邦損保業界が、他国の業界等と対等な立場で議論する。

(具体的な活動)

- 監督基準案などへのコメント提出
- 各種会合への参加および意見表明
- 他国保険協会等との連携
- 金融庁との意見調整